

月	学 習 活 動 (時数)	外部との連携 (人・もの・こと)	
4	○どきどきわくわく1ねんせい(8) ・はじめまして きょうしつ(2) ・はじめまして ともだち(2) ・はじめまして がっこう(4)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ○はなをさかせよう(8) ・たねを まこう(2) ・はなを そだてよう(1) ・はなの ようすを つたえよう(2) ・たねを とろう(3) 【算数】あわせていくつふえるといくつ </div> ・中野農園さん ・中地シュウさん (海の生き物観察・作品作り等)	
5	○がっこうだいすき (12) ・ともだちと がっこうを たんけんしよう(3) ・がっこうにいるひとと なかよくなろう(4) ・がっこうで みつけた ことを つたえよう(3) ・みんなで つうがくろを あるこう(2)		
6	○なつがやってきた (8) ・こうていで なつを さがそう(2)		
7	・こうえんで なつを さがそう(3) ・みずで あそぼう(2) ・あめあがりの こうていを たんけんしよう(外) ・なつの ことを つたえよう(1)		
9	○いきものとなかよし (6) ・むしを さがそう(3) ・むしと なかよくなろう(3) ・みんなで どうぶつを かおう(外)		
10	○たのしいあきいっぱい (21) ・こうていで あきを さがそう(3)		
11	・こうえんで あきを さがそう(3) ・はっぱや みで あそぼう(3) ・あきの ことを つたえよう(1) ・あきの おもちゃを つくろう(7) ・いっしょに あそぼう(4)		・保育園年長さんとの交流 (あきのおもちゃまつり)
12	○じぶんでできるよ (12) ・いえでの せいかつを みつめよう(3) ・じぶんで できる ことを しよう(6) ・これからも つづけよう(3)		・家族
1	○ふゆをたのしもう (10) ・こうていで ふゆを さがそう(2)		
2	・こうえんで ふゆを さがそう(3) ・そとで あそぼう(3) ・ゆきや こおりで あそぼう(外) ・きせつの ことを つたえあおう(2) ・むかしから つたわる あそびを たのしもう(外)		・地域の方、放課後子ども教室 (昔遊び)
3	○もうすぐ2ねんせい (17) ・あたらしい 1ねんせいを しょうたいしよう(6) ・しょうたいした ことを はなしあおう(2) ・いちねんかんを ふりかえろう(3) ・おおきくなった じぶんを みつめよう(6)		

月	学 習 活 動 (時数)	外部との連携 (人・もの・こと)
4	○春だ今日から 2 年生(6) ・校ていで 春を さがそう(3) ・春の まちを 歩こう(3)	
5	○ぐんぐんそだてわたしの野さい(7) ・野さいを そだてよう(2) ・野さいの せわを しよう(2) ・野さいの ようすを つたえ合おう(2) ・野さいを しゅうかくしよう(1)	・中野農園
6	○どきどきわくわくまちたんけん(11) ・まちの ことを 話そう(1) ・たんけんの 計画を 立てよう(2) ・まちを たんけんしよう(3) ・図書かんを つかおう(1) ・図書かんの ことを 聞いて みよう(1)	・すこーる ・りきぶたや
7	・見つけた ことを つたえ合おう(3) ○生きものなかよし大きせん(12) ・生きものの ことを 話そう(3) ・生きものを さがそう(4) ・生きものを そだてよう(2) ・生きものの ことを つたえ合おう(3)	・321べんとう ・ふれあいパーク
8		
9	○うごくうごくわたしのおもちゃ(12) ・つくりたい おもちゃを きめよう(1) ・うごく おもちゃを つくろう(2) ・もっと よく うごく おもちゃに しよう(3) ・あそび方を くふうしよう(6)	
10	○みんなでつかうまちのしせつ(4) ・みんなで つかう しせつの ことを 話し合おう(4)	
11	○もっとなかよしまちたんけん(14) ・たんけんの 計画を 立てよう(2) ・もう いちど たんけんに行こう(3) ・見つけた ことを しょうかいしよう(4) ・まちの 人に 聞きに行こう(3) ・分かった ことを 話し合おう(2)	・すこーる ・りきぶたや ・321べんとう ・ふれあいパーク
12	○つたわる広がるわたしの生活(12) ・つたえたいな まちの すてき(2) ・もっと くわしく しらべよう(4) ・つたえたい ことを まとめよう(3) ・まちの すてきを とどけよう(3)	
1	○あしたへジャンプ(27)	
2	・大きく なった 自分の ことを ふりかえろう(3)	
3	・大きく なった 自分の ことを しらべよう(9) ・自分の ことを まとめよう(9) ・ありがとうの 気持ちを つたえよう(6)	

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月のよさを知ろう」(70時間)		
「大月の自然①」(35時間)		
5	・大月町の自然について考え、話し合う。	(人)
6	・山と海のグループに分かれて探究活動を始める。	・町づくり課(久松さん)
		・黒潮生物研究所(目崎 所長さん)
7	①大洞山やそのまわりについて探究課題を設定する。	(もの)
	②大洞山に行き、情報を収集する。	・大洞山
9	③情報を整理・分析する。	・ヒユサンゴ
	④大洞山の魅力についてチラシを作成しながらまとめる。	
	①大月の海について探究課題を設定する。	
	②全校児童、教職員にアンケートをとる。	
	③アンケートを集計し、分析する。	
	①アンケート結果からさらなる課題を設定する。	
	①ヒユサンゴについて探究課題を設定する。	
	②黒潮生物研究所に行き、ヒユサンゴについて情報を収集する。	
	③調べたことを学校のみんに伝えたいと、スライドや新聞にまとめる。	
10	「大月の自然②」(35時間)	
12	④参観日の発表に向けて大洞山の魅力が伝わるように、シナリオを作成する。	④ヒユサンゴの秘密について、5・6年生、3・4年生、1・2年生に伝える。
1	④これまでの学習のまとめとして、大洞山の魅力をペープサートにして、参観日に保護者とクラスの児童に発信する。	④参観日に保護者にもヒユサンゴの秘密について伝える。 (新聞も配布する。)
2	②大月の海水がきれいなのかどうかという課題を立て、水質調査をする。	
	③PHの値を調べ、分析をする。	
	④アンケート結果と水質調査の結果を参観日で保護者と児童に発信する。	
3	・1年間の振り返りをして、4年生への総合学習へつないでいく。	

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月の産業」(70 時間)		
「大月の産業～様々な出会いを通して～」(30 時間)		
4	①大月の自然で学んだことや総合的な学習の時間について振り返る。	
5	①振り返ったことから大月の産業について考え、大月ならではの産業について出し合う。	○高知県水産振興部宿毛漁業指導所 ・大西さん
6	②大月の産業について幅広く調べる。	
7	②クロマグロの養殖についての講話や実際に大月で漁業をしている地域の方の話を聞く。	○坂本えつおさん(児童の保護者)
9	③調べたり、聞いたりしたことをベン図や短冊に整理し、共通点や差異点を分析する。	○マグロの餌やり体験(柏島)
	④ホワイトボードやノートなどに、大月の産業のよさをまとめていく。 ②柏島クロマグロの餌やり体験	・大洋エーアンドエフ
「大月の産業～わたし達にできること～」(40 時間)		
10	①小単元 1 を通して、自分達にできることを考えていき、大月だからこそのよさを振り返り、単元のゴールをもう一度話し合い、よりよりゴールを目指せるようにする。	○備長炭生産組合 ・中田巖(組合長)
	①もう一度大月の産業に関わっている人の話を聞きたい、体験したいことを考え、グループに分かれて今後の計画を立てる。	○アクアス ・松野さん
11	②インターネットだけでなく、大月町にいる自分達だからこそできる情報収集の手段で学んでいく。	○コーラルフルーツ ・岡さん
	②ウバメガシ植樹祭の参加	
12	③思考ツールを活用しながら、調べてきた情報を視覚化して整理し、自分達ができること・したいことを明確にする、もしくは見つめ直すための分析を行う。	
1	④大月町の人達へ向けて大月の産業のよさや思いが詰まったチラシにまとめていく。大月の魅力へつなげていく。	
2		
3	①チラシを作り、大月町の人達の反応から総合的な学習の時間を振り返り、5 年生の学習へ繋げていく。	

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月の魅力」(70 時間)		
「大月の魅力 再発見」(50 時間)		
4	①4 年生での学習をふり返る。	
5	①大月町の魅力や取り組み、課題について考える。	○ふれあいパーク
6	②大月町の魅力や人々の思いについて話を聞く。	・新谷さん
7	③集めた情報を整理し、大月のこれからを考える上で大切なことを話し合う。	・大月ふれあい市直販所
9	④学習した内容を各グループで産業・観光・食をキーワードにしてまとめる。	○大月町役場 産業振興課
10	①②大月町の魅力を生かした産業や取り組みについて考える。	・山岡さん ・農林振興係 ・水産商工観光係 ○地域の方
11	②食と大月の昔からの生活について調べる。	○地域の方
12	②更に調べたい大月の魅力に対する人の思いを知り、大月小中学生に知ってもらうために給食の献立として取り上げてもらえるように話し合う。	○大月中学校 ・栄養士鎌田先生
1	②ぼっかけ汁を作ってもらい、作り方や由来につながる歴史について教えてもらう。	○城下町グループ ・きみさん ・浜野さん ・矢中さん
2	③④整理した情報から給食の献立として採用してもらえるように思いを伝える。	
3	③④ぼっかけ汁と大月の昔の漁や人の思いについて整理し、まとめる。	

1	<p style="text-align: center;">「大月の魅力 つなぐ」(20時間)</p>	
2	<p>①大月の食について知ってもらうために給食の献立としてどんなことを伝えたらよいか話し合う。</p>	<p>○大月小中学生 ○大月中学校 ・栄養士鎌田先生</p>
3	<p>②思いや願いをつなげるために放送原稿やチラシ・アンケートなどを活用し、情報を集める。</p>	
	<p>③集めた情報を整理する。</p>	
	<p>④大月町の魅力をまとめる。</p>	
	<p>①取り組みを振り返り、大月の魅力を保つために自分達に何ができるか考える。</p>	<p>・きみさん ・神田さん</p>

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月の自然 SDG s」(70 時間)		
大月よさは何だろう (20 時間)		
4	<p>①5年生の学習を振り返る。</p> <p>①大月の特産品や観光等は自然が大きく関係していることに気付く。</p> <p>②アオリイカの生態や学校裏の林の様子を観察・地中の微生物を調べる。</p>	<p>・神田さん(山の学習・アオリイカ産卵床づくり・海の学習)</p> <p>・中地さん(ビーチクリーン作戦)</p> <p>・柏島ダイビング組合の方々(シュノーケリング体験)</p>
5	<p>①人工産卵床作りをする。</p> <p>③海や山に関わる活動を通して、大月町のために活動している人々の思いについて考える。</p>	<p>・山形県大山小学校の5年生(交流学习)</p>
6	<p>①大山小学校との交流。</p>	
7	<p>②ビーチクリーン作戦、シュノーケリング体験【柏島】</p> <p>④講話や体験活動を通して学んだことをまとめ、それに関わる人の思いについて考える。</p>	<p>【海グループ】</p>
8	大月の自然を受け継ごう (35 時間)	<p>・神田さん</p> <p>・中地さん</p> <p>・黒田さん</p>
9	<p>①1学期の学習の振り返りをする。</p> <p>①大月の産業や観光業には自然が大きく関わり、その自然は人の手によって守られていることに気付く。</p>	<p>・山本さん</p> <p>・安岡さん</p> <p>【山グループ】</p>
10	<p>①これまでに会った人の中から、自然を守る活動について話を聞けそうな人を選び、計画する。</p> <p>②③海グループ、山グループに分かれ、情報収集を行い整理する。</p>	<p>・土田さん</p> <p>・中地さん</p> <p>・中田さん</p> <p>・平井さん</p>
11	<p>③集めた情報をグループごとに共通点を見つけ、思いや願いに気付く。</p> <p>③各グループで見つけた共通点を共有し、自然を守る活動をしている人達の原動力は大月のことが好きだということに気付く。</p>	<p>・きみさん</p> <p>・神田さん</p> <p>・各地域の方々</p> <p>・山形県大山小学校の5年生(交流学习)</p>
12	<p>①昔の人も今の人たちと同じように、大月の自然を守る活動をしていたのかを考える。</p> <p>②昔の大月の海を知っている人に話を聞き、今だからこそ環境を守る活動が必要であることに気付く。</p> <p>①大山小学校の発表を聞く。</p>	

	<p>④2学期に学習したことをまとめ、これからの大月の自然に何が大事なのかを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> 大月の自然を未来へ繋げよう (15時間) </div> <p>1 ①2学期の学習をもとに、これからも大月の自然を未来へ繋げていくためにはどうしていけばよいのかを考える。</p> <p>2 ②自分の住んでいる地域のゴミを拾い、どのようなゴミがどれくらい捨てられているのかに気付く。 ③ゴミの分別をしていく中で、プラスチックゴミに着目し、分解者のいないプラスチックゴミの多さに危機感を覚えさせる。 ④大月町の自然をこれからの未来に繋げるためにも、自分たちがこれからどのようにしていけばよいかを考える。 ④アオリイカの学習のまとめをする。</p> <p>3 ④グループに分かれ発信する資料を作成する。 ④大山小学校の5年生に大月町の魅力や1年間の総合の学びを発表する。</p>	<p>・神田さん(アオリイカの学習の振り返り) ・山形県大山小学校の5年生(交流学习)</p>
--	---	--

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月町の伝統文化」(50 時間)		
4	大月の「伝統文化」を知る (15 時間)	
5	①大月町の過去を調べる活動を通して、大月町には各地区に伝統文化があることについて知る。	
6	②各地区に伝わる伝統文化と郷土料理について、本やインターネットを使って調べる。	
7	③大月や他地域の伝統文化・郷土料理の現状や課題について比較・分類・関連付けをする。 ④伝統文化と郷土料理についてまとめ、発表しあう。	地域・家族
Inspire the Otsuki～ぶりの神秘～ (35 時間)		
9	①大月の郷土料理の中から、ぶりへだ寿司について興味をもつ。ぶりへだ寿司を実際に作りたいという思いや、自分たちで郷土料理	濱野洋子さん
10	を守っていききたいという思いをもつ。	柏島 ふれあいパーク みやざき
11	②家族や地域の方々にアンケート調査を行う。地域の方からも話を聞き、ぶりへだ寿司の歴史を知る。	高知県水産振興部・大西さん
12	③アンケートや話から、作れる人が少ないということを知り、今後自分たちにできることを考える。実際にぶりへだ寿司を作り、さらに	高知県漁協女性部連合協議会(6名)
1	広めたという意識が高まる。	
2	④ぶりへだ寿司を広めていくために、動画・グッズ・パンフレット・食レ	
3	ポのグループに分かれ、制作し、発信する。	

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月町の魅力を探る」(70 時間)		
柏島プロジェクト～柏島の魅力を探る～(27 時間)		
4	<p>①昨年度の学びを振り返った上で、今の大月町に対する自分たちのイメージ(好きか嫌いかなど)をアンケートに回答(グーグルフォーム使用)しながら整理する。</p> <p>②大月町に対するイメージを共有し、そこから調べたいことを自由に調べる。</p>	
5	<p>③大月町の海について調べた結果を共有し、新たに気づいたことやこれからクラスとして何に焦点を当てるか決める。</p>	
6	<p>①大月の柏島に対する印象を調べる方法を考える。その後、実際に地域の人や観光客にインタビューする質問項目を考える。</p>	柏島などでのインタビュー
7	<p>②大月の柏島の魅力などについて、現地へ行ったり、地域の人や観光客へインタビューしたりして、情報を集める。</p>	ふれあいパークでのアンケート配布
8	<p>(夏休みの宿題)</p> <p>③インタビュー結果を共有し、整理分析をする。</p> <p>③アンケートの結果から、観光客にとっての大月町の魅力や知名度、また特に<u>どうやって大月を知ったか</u>などについて整理・分析する。</p>	
9	他の海にはどんな良さがあるのだろうか?(21 時間)	
10	<p>①大月の魅力は柏島だけなのかを考える。柏島以外の海には魅力はないのか調べる。</p>	
11	<p>②大月の海の良さについて興味を深め、海の魅力について調べる方法を考える。その後、実際に現地へ行って体験をし、情報を集める。</p> <p>③集めた情報を共有し、海の魅力について整理し、海の役割について分析する。</p>	橘浦・榎西・古満目・龍ヶ迫での現地調査 中地さんからの聞き取り

12	<p style="text-align: center;">知られざる大月の魅力の発信 (22 時間)</p> <p>1 ①大月の魅力は海だけなのかを問いかけ、自分たちの住んでいる地域の魅力について考える。</p> <p>2 ②大月に住んでいる他の学年の子どもたちにも、大月の魅力についてどう考えているのかアンケートをする。アンケートを集計する。</p> <p>3 ③集計したアンケートをもとに、情報を整理する。 ③整理した情報から、学年によって傾向などを読み取り、共通点や変化などを分析し、自分たちが気付いていないことでも他学年では魅力に感じている人がいるという事実気付く。</p> <p>④自分たちが大月の魅力を発信していくために、探究活動を振り返りながら自分たちの活動をまとめる。</p>	<p>おおつき保育所・大月小学校・大月中学校でのアンケート配布、インタビュー</p>
----	---	--

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月町と自分の繋がりを捉え、将来の生き方について考える」(70時間)		
小単元①「大月町と自分とのつながりを見つめる」(30時間)		
4	<p>【①課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習活動の振り返り(小学校、中1、中2) ・自己分析(大月町が好きか、自分が大月町とどのくらい繋がっているか、自分の生き方、興味・関心) ・大月町の財について改めて考える。 ・町と自分とのつながりを知る。 ・自分は大月町のことをどれくらい知っているのだろうか？ ・事実との出会い(今自分は大月町で暮らしている。大月町を創る大事な一員であるという事実) 	<ul style="list-style-type: none"> ・古満目の水浴びせ ・各地区の祭り ・柏島の海
5	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味や関心、将来と照らし合わせて、何をどう学んでいけば、豊かな未来につながるかということを考え、個人で探究するテーマを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶり、まぐる ・自然 ・生物
6	<p>【②情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究テーマに沿って、情報の集め方を考える。 ・集めた情報をどう活用し、どうしていきたいのかということを明確にする。 ・情報収集(個人もしくはグループ) 探究テーマに沿って、グループ化、目的意識はそれぞれだが、情報収集をグループで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊 ・役場 (まちづくり推進課) ・西南交通 ・ふれあいパーク ・観光協会
7	<p>【③整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究の目的に立ち返る。(自分たちはどんな課題を解決するために情報を収集したのだろうか？) ・整理・分析の視点を明確にする。 視点「豊かな未来を作るために必要なことは何だろうか？」 ・整理・分析を行う。 <p>【④まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで得てきた情報をまとめる。 ・まとめた情報をもとに、未来に目を向けさせていく。 ・自分たちが学んできたことを、町の発展や自身の生き方に生かせないだろうか？ ・豊かな町に必要な事ってなんだろう？ 	

9	<p style="text-align: center;">小単元②「大月町の未来と自分の将来を考える」(40時間)</p>	
10	<p>【①課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大月町の未来はどうなっていくのだろうか？ ・大月町に住む者として、どんな町にしていきたい？ ・外に出たとしても、どんな地元であってほしい？ 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・自分はどうなっていきたい？ ・これまでにどんなことを学んできた？ ・自分は今何ができるだろう？ <p>【②情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの力で未来に残していけるものって何だろう？ ・未来に残すべき良さ、魅力とは何？ ・どのように残していけるのだろうか？ 	
12	<p>【③整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の方は、どんな町にしていきたいと考えているのだろうか？ ・年代別、移住者か大月町出身の人か等、様々な視点から集めた情報を分類分けしてく。 ・自分たちが実現できそうなことはどんなことだろう？ ・自分たちがしていきたいことはどんなことだろう？ 	
1	<p>【②情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がやりたいことを実現するには、どんな進路に進めば良いかということについて情報を集める。 ・進学後、どのような力を付けていけばよいかということの情報を集めていく。 	
2	<p>【④まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大月町と自分の繋がりを考え、自分や大月町の将来のために自分が今後していくことを表現する。 ・大月町外の人に大月町の良さついて PR する。 	
3		